

統合報告3.0

～統合報告を取り巻く動向の変化と、 今後語るべきストーリーやレポートのあり方～

2021年3月12日(金)、株式会社エッジ・インターナショナル主催 IRセミナー2021「統合報告3.0～統合報告を取り巻く動向の変化と、今後語るべきストーリーやレポートのあり方～」をオンラインにて開催します。

近年、サステナビリティ情報開示の重要性の高まりから、IFRS財団によるSSB(サステナビリティ基準審議会)創設の提案、IIRC(国際統合報告評議会)とSASB(サステナビリティ会計基準審議会)の統合など、基準設定を主導する組織の動きが目立ちます。一方、情報開示基準は、IIRC 統合報告フレームワークや経産省 価値協創ガイダンスをはじめ、既に複数策定・要請されていますが、そうした開示基準を統合報告にどううまく取り入れていくか実務的な課題も懸念されます。IIRCが設立された2010年頃を「統合報告1.0」、GPIFがPRIに署名し、日本で統合報告の活用が本格的にスタートした2015年頃を「統合報告2.0」と捉え、現在は、開示基準の整備が進む中でいかに独自の価値創造ストーリーを語るべきかを再考する「統合報告3.0」と位置付けることができます。

本セミナーにおいては、最近の動向を整理した上で、企業価値向上に資する統合報告のあり方を改めて考察します。パネルディスカッションでは、参加者の皆さまのご質問にもお答えするお時間を設けます。

日 時 2021年3月12日(金) 13:00～14:30

視 聴 方 法 オンライン(ZoomまたはYoutube)

参 加 費 無料

対 象 上場企業のIR、広報、CSR、経営企画、経理・財務部門の担当役員・担当者

※申し訳ございませんが、同業他社、コンサルティング会社、個人の方々は、お断りしています。

お 申 込 み



<https://cutt.ly/Wlbg1u>

パネルディスカッションでは登壇者から質問に対して回答致します。

是非お申込みの段階で質問をお寄せ下さい。

お問い合わせ先 株式会社エッジ・インターナショナル セミナー事務局

MAIL: seminar_info@edge-intl.co.jp

開会のご挨拶 (5分)	13: 00～13: 05	株式会社エッジ・インターナショナル 代表取締役社長 梶原 伸洋
講演 (20分)	13: 05～13: 25	統合報告による持続的な価値協創 ～今、挑戦しておきたい開示と対話の変革～ PwCあらた有限責任監査法人 パートナー 久禮 由敬氏
ビデオ メッセージ (20分)	13: 25～13: 45	SASB and Recent Developments in the Global ESG Disclosure Landscape Sustainability Accounting Standards Board (SASB) Director, Investor Outreach Head of APAC Outreach Katie Schmitz Eulitt氏
パネル ディスカッション (45分)	13: 45～14: 30	統合報告3.0に向けて： 語るべき企業価値創造ストーリーと統合報告 PwCあらた有限責任監査法人 パートナー 久禮 由敬氏 株式会社エッジ・インターナショナル 取締役COO 麻生 佳孝

※プログラムは予告なく変更になる場合がありますので、ご了承ください。

登壇者プロフィール

PwCあらた有限責任監査法人 パートナー リスク・デジタル・アシュアランス部門兼
ステークホルダー・エンゲージメント・オフィス PwCあらた基礎研究所担当 **久禮 由敬氏**

経営コンサルティング会社を経て、現職。財務諸表監査、内部統制監査、コーポレートガバナンスの強化支援、グローバル内部監査支援、CAAT等によるデータ監査支援、不正調査支援、BCP / BCM高度化支援、IFRS対応支援、統合報告をはじめとするコーポレイトレポーティングに関する調査・助言などに幅広く従事。内部統制最適化 (Internal Controls Optimization)、データアシュアランス (Data Assurance Group)、投資家コミュニティエンゲージメント (Investor Community Engagement)、ならびに統合報告 (Integrated Reporting) に関するPwCグローバルネットワークの日本窓口を担当。

株式会社エッジ・インターナショナル 取締役COO **麻生 佳孝**

都市銀行を経て、2006年に(株)エッジ・インターナショナルに入社。総合商社、自動車、通信、エネルギー、製鉄、非鉄金属、インフラ、総合電機、精密機器、空運、陸運、海運、不動産、食品、酒類・飲料、小売りといったさまざまなセクターのリーディングカンパニーに対し、アニュアルレポートや統合報告書の制作支援のほか、情報開示に関連する各種コンサルティングサービスの提供に従事。2020年より現職。